

添付文書

機械器具 32 医療用吸引器
一般医療機器 真空吸引器（JMDNコード：36778000）

特定保守管理医療機器 **サクションライナー QUEEN**

再使用禁止**【禁忌・禁止】**

- ・再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

<形状>

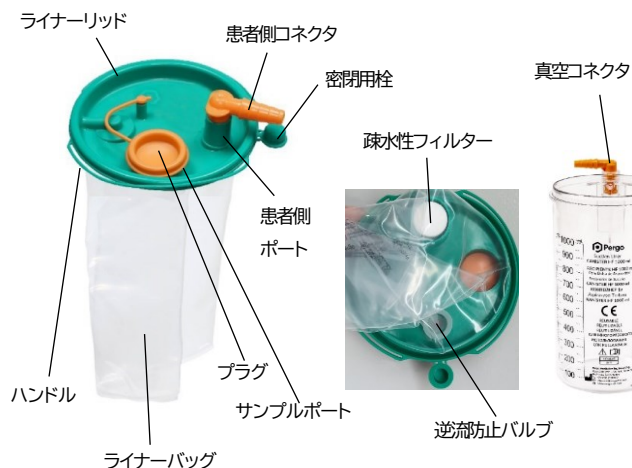
本品は、排液を貯留する貯留容器と圧力計およびアクセサリからなる。貯留容器は、貯留バッグであるサクションライナーとそれを保持する再使用可能なキャニスターからなり、サクションライナー、患者側コネクタ、整形外科用コネクタ、連結チューブ、は単回使用製品である。

(1) 外観形状

[サクションライナー] [サクションライナー（連結用）] [キャニスター] [トロリー（圧力計付き）]



(2) 構造



<原理>

吸引源（医療ガス配管設備）から導入された陰圧により、貯留容器内が陰圧となり、排液を吸引する。

【使用目的または効果】

本品は、病院の医用ガス供給システムから供給される陰圧を利用して、液体の吸引に用いる。

【使用方法等】

- (1) ライナーバッグを広げ、キャニスターに設置する。キャニスターはレール、もしくはトロリーや壁のブラケットに直立させて設置する。なお本品は吸引源をオンにした状態で各部を接続できる。

(1つの貯留容器のみで吸引を行う場合)

- ① サンプルポートを備えていないサクションライナーを使用する。サンプルポートを備えたサクションライナー（連結用）の場合、サンプルポートに付属しているオレンジのプラグをしっかりと閉じておく。
- ② キャニスターに真空コネクタを装着する。

(複数の貯留容器を連結して吸引を行う場合)

- ① サクションライナーは最大4個まで連結して使用できる。吸引物が最後に流れ込むサクションライナー以外は、サンプルポートを備えたサクションライナー（連結用）を使用する。2個連結する場合、サクションライナー2個、キャニスター2個、真空コネクタ1個、T型真空コネクタ1個、連結チューブ1個、が必要となる。さらに連結を増やす場合、真空コネクタ以外を必要に応じて増やす。
- ② キャニスターに真空コネクタとT型真空コネクタを取り付ける。
- ③ T型真空コネクタの一端を空けて、各キャニスターのT型真空コネクタ・真空コネクタをシリコンチューブで接続する。
- ④ 最初に吸引物が流れ込むサクションライナーのサンプルポートに連結チューブのオレンジのコネクタを差し込み、反対側の緑のコネクタを次に吸引物が流れ込むサクションライナーの患者側コネクタにしっかりとはめ込み、装着する。同様にして全てのサクションライナーを連結する。

- (2) シリコンチューブの一端を真空コネクタもしくはT型真空コネクタの空いている一端に装着し、もう一方の端を吸引源に接続する。この時、T型真空コネクタの空いている一端は、最初に吸引物が流れ込むキャニスターでも、最後に吸引物が流れ込むキャニスターでもどちらでもよい。
- (3) 陰圧により、ライナーバッグが十分に広がりキャニスターに密着し、各接続部が確実につながっていることを確認する。調整バルブ付真空コネクタは、調整バルブを本体に対して平行にし、吸引圧が次のサクションライナーに流れ込むようにする。
- (4) 吸引物が最初に流れ込むサクションライナーの患者側コネクタに吸引用チューブを接続し、吸引を開始する。
- (5) ライナーバッグが吸引物で満たされ、液体がライナーリッドの裏の疎水性フィルターに接すると、吸引圧がカットされ、吸引は自動的に止まる。吸引が終了したら、ライナーリッドに付属している密閉用栓を切り離し、患者側コネクタを外した患者側ポートを閉じる。連結をしている場合、連結用チューブをサンプルポートから外し、プラグで閉じる。この時、貯留物を凝固させる場合はサンプルポートから凝固剤をライナーバッグに入れる。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- (6) 吸引源をオフにする。
- (7) ライナーリッドのハンドルを持ち、キャニスターからサクシオンライナーを静かに取り外す。使用後のサクシオンライナーは院内規定に従って廃棄する。

【使用上の注意】

1. 単回使用製品は患者毎に新しい物と取り替えること。
2. 一人の患者で長時間の処置になる場合、単回使用製品は最長でも72時間以内、可能な限り24時間以内に取り替えること。
3. サクシオンライナーは必ず対応する同じサイズのキャニスターに装着して使用すること。
4. 吸引圧は、 -760mmHg 以下で使用する。
5. ライナーバッグが満杯になり吸引が停止した場合、そのまま放置せずに速やかにサクシオンライナーを適切に交換し処理すること。
6. 患者側ポートを密閉用栓で閉じる間、またサンプルポートをプラグで閉じる間、吸引源はオンの状態で作業し、ライナーバッグの密閉処理が完了してから吸引源をオフにすること。
7. 吸引圧がゼロになる前にサクシオンライナーをキャニスターから外さないこと。
8. アルコールなどの有機溶媒や洗剤を吸引した場合、凝固剤の正常な凝固を妨げる可能性がある。排液の状態により、凝固剤を追加すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
水濡れ、直射日光、湿気、ほこり、塵のある場所を避け、常温で保管すること。
2. 有効期間
本品のラベルの使用期限を参照すること。
サクシオンライナーは5年。凝固剤付きの場合4年。
3. 耐用期間
キャニスターは30回まで滅菌可能。
滅菌条件：高圧蒸気滅菌121℃、20分。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項
 - (1) キャニスター・トロリーは、繰り返し使用することが可能である。取扱説明書に従い、リン酸塩を含まない中性の洗浄剤で清掃、洗浄、滅菌を行うこと。
 - (2) 使用前に外観に疵、変形、汚れがないことを確認すること。
 - (3) 圧力計は定期点検を行うこと。詳細は取扱説明書を参照する。
点検項目：機能性
点検頻度：2年毎

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

株式会社名優

〒276-0042 千葉県八千代市ゆりのき台3-9-2

TEL:047-480-6161

FAX:047-480-6162

製造業者：

Pergo Medikal ve Ilac Sanayi A.S. (トルコ)

取扱説明書を必ずご参照ください。